



グループ全体の安全と命を考えよう！

No. 17
2023
6/29

HACHIOJI STATION AREA INFORMATION
八王子エリア情報



輸送サービス労組
八王子エリア分会
発行責任者: 山田秀一

相次ぐ事故発生！ 安全な鉄道はどう創るべきか！？

以下の事故は6月に入ってから高尾駅で発生した事故です。グループ会社が発生させた事故だからではなく、自分たちが働く職場で発生した事故であり、幸い死傷者は発生していませんが、一步間違えたらと考えると二度と発生させてはいけない事故です。

事故①

6月27日深夜、入2375Tが高尾駅収容2番に入区中、停目約40m手前で轟音とともに緊急停車。状況を確認すると、手歯止めが残されており、踏みつぶしたことが判明。脱線には至らず撤去して入区。



事故②



6月29日、軌陸車が高尾駅構内にて脱線。本線に支障はないものの、収容1・2番から出区できず。

対応された社員の皆さんお疲れさまでした。

鉄道三重大事故は「触車・感電・墜落」ですが、それ以外でも命を落とす事故は尽きません。効率化優先で、安全確保がおざなりになってはいないでしょうか。自分の身の安全、お客さまの安全を確保するための十分な教育はされているでしょうか！？

今そこにある危機。安全な鉄道を取り戻すためにどうすべきかみんなで考えよう！

安全な職場を創り出すため、何でも言い合える職場風土を今こそ確立しよう！！

あわや！！『命』は大丈夫か！？